

避難場所等の図記号の 標準化の取組

<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/zukigo/>

 内閣府
Cabinet Office, Government of Japan
防災情報のページ



▶ 災害状況 ▶ 新着情報 ▶ 地震・津波対策 ▶ 火山対策 ▶ 風水害対策 ▶ 雪害対策
▶ 防災対策制度 ▶ 災害応急対策 ▶ 普及・啓発 ▶ 国際防災協力 ▶ 会議・報告 ▶ 広報・報道

[ホーム](#) > [普及・啓発](#) > 避難場所等の図記号の標準化の取組

避難場所等の図記号の標準化の取組



◆避難場所等の図記号の標準化の取組

平成28年12月
内閣府(防災担当)

(1)これまでの経緯

- 災害対策基本法改正により、避難場所は災害種別毎に設定。
- 避難場所等の図記号について標準化を図るため、関係府省庁等は連絡会議を設置して、避難場所等の図記号の標準化を進めることを決定。
- 図記号のJIS制定に向けて、JIS原案作成委員会が図案を作成し、同委員会から経済産業大臣に報告。平成28年3月22日に図記号等をJIS制定。

(2)現在の取組状況

- 国、地方公共団体において、本図記号の周知徹底や避難標識整備を図っていく。
- 国際標準規格とすべく、国際標準機構(ISO)に提案中。

(参考: JISで制定済みの図記号)



避難場所
JISZ8210

避難所
JISZ8210



津波避難場所・津波避難ビル
JISZ8210

○避難場所の表示方法(イメージ) 「避難場所+災害種別を併記」



○災害種別図記号

災対法の災害種類	JIS制定された災害種別図記号
津波	津波・高潮 (従来の図記号も活用 一般図記号も作成)
高潮	
洪水	洪水
内水氾濫	内水氾濫
崖崩れ 土石流 地滑り	崖崩れ 地滑り
	土石流
大規模な火事	大規模な火事
地震	起きる災害(津波、大規模な火事等)でカバー
火山	シェルターなどに避難するため、それらの周知を実施